

分野	補完的な道路の整備			事業番号	43	事業名	街路							
市町村名	須坂市	ふりがな箇所名	がりゆうせん臥竜線	事業年度 (完了年度は見込み)	ほちまんちよう八幡町		H25 年度～	H28 年度						
事業概要	区分	事業内容			事業費(千円)		財源内訳(千円)							
	全体	道路改築工 L=110.0m W=7.0(16.0)m			500,000		国庫	300,000	その他	50,000	県債	135,000	一般財源	15,000
	平成25年度	用地測量 1式 物件調査 1式 用地補償 1式			180,000		108,000	18,000	48,000	6,000				
箇所評価	区分	評価項目・指標等			評価				ランク	評点				
	必要性 (30)	公共交通、広域交通の支援(バス路線、交通結節点を結ぶ又はインターチェンジに通じる)			<input checked="" type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 該当無し	<input type="checkbox"/>			A	3			
		車の通行の確保(現況幅員)			<input type="checkbox"/> 5.5m未満	<input checked="" type="checkbox"/> 5.5～6.5m未満	<input type="checkbox"/> 6.5m以上				2			
		歩行者の安全性の向上(現況幅員)			<input type="checkbox"/> 0m	<input checked="" type="checkbox"/> 0～2.0m未満	<input type="checkbox"/> 2.0m以上				2			
		交通需要(計画交通量)			<input type="checkbox"/> 10,000台/日以上	<input checked="" type="checkbox"/> 4,000～10,000台/日未満	<input type="checkbox"/> 1,500～4,000台/日未満				2			
					<input type="checkbox"/> 1,500台/日未満									
		まちづくり	中心市街地の活性化			<input type="checkbox"/> 該当	<input checked="" type="checkbox"/> 該当無し	<input type="checkbox"/>			0			
			区域区分			<input checked="" type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 該当無し	<input type="checkbox"/>			7			
			地域の骨格・環状を形成			<input checked="" type="checkbox"/> 地域の骨格・環状形成	<input type="checkbox"/> 延焼防止	<input type="checkbox"/> 該当無し			5			
			身近なまちづくり			<input checked="" type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 該当無し	<input type="checkbox"/>			2			
		小計									23			
	重要性 (15)	過関連計画との整合			県長期・中期計画等の位置付け又は他の計画に関連	<input checked="" type="checkbox"/> 市町村単位以上の計画に位置付けまたはほかの計画に関連	<input type="checkbox"/> 中心市街地活性化計画(市町村単位より小さい)等に位置付け	<input type="checkbox"/> 該当無し		A	8			
		特別立法等による位置付け			緊急輸送路などに位置付けられている	<input checked="" type="checkbox"/> 緊急輸送路に位置付け	<input type="checkbox"/> 避難路、消防活動困難区域に該当	<input type="checkbox"/> 該当無し			7			
		小計									15			
	効率性 (15)	費用対効果(B/C)			<input checked="" type="checkbox"/> 1.5以上	<input type="checkbox"/> 1.0～1.5	<input type="checkbox"/> 1.0未満			A	5			
		事業効果の早期発現早期発現度			<input checked="" type="checkbox"/> 5年以内	<input type="checkbox"/> 7年以内	<input type="checkbox"/> 10年以内				5			
		コスト縮減			<input checked="" type="checkbox"/> 検討済み	<input type="checkbox"/> 検討未実施	<input type="checkbox"/>				5			
		小計									15			
	緊急性 (20)	安全対策			交通事故などの危険箇所の安全を向上させる	<input checked="" type="checkbox"/> 人or自転車×自動車事故発生 3件以上	<input type="checkbox"/> 人or自転車×自動車事故発生 1～2件	<input type="checkbox"/> 事故無し		A	9			
		渋滞対策			混雑度	<input type="checkbox"/> 1.5以上	<input checked="" type="checkbox"/> 1.5～1.0	<input type="checkbox"/> 1.0未満			1			
		医療・福祉・教育			医療、福祉、学校及び公共施設への経路	<input checked="" type="checkbox"/> ともに該当	<input type="checkbox"/> いずれか一方に該当	<input type="checkbox"/> 該当無し			9			
		小計									19			
	計画 熟度 (20)	地域からの要望			<input checked="" type="checkbox"/> 地域住民の内発的な要望が強い	<input type="checkbox"/> 市町村からの要望がある	<input type="checkbox"/> 特に要望がない			A	6			
事業情報の共有			<input checked="" type="checkbox"/> 関係者以外に広く周知	<input type="checkbox"/> 関係者中心に周知	<input type="checkbox"/> 特に周知していない			6						
住民参加の状況			<input type="checkbox"/> 住民が計画策定に直接参加	<input checked="" type="checkbox"/> 住民や市町村の意見を計画策定に反映	<input type="checkbox"/> 特に住民意見は反映していない			4						
小計									16					
費用対効果(B/C)			2.0			評価の合計			A	88				
事業周環境	事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景			3・4・8号臥竜線は、村山橋から(都)菅平線を結ぶ須坂市幹線道路網構想の中環状道路に位置付けられた道路であり、須坂市は積極的に整備を進めている。歩事業区間は、(国)403号との重用部で、中心市街地から関越道須坂長野東ICを経て長野市へ向かう主要幹線道路である。										
	地域からの要望経緯			本事業区間は、付近に商業施設集積し、恒常的に自動車の渋滞が発生している。また、付近に小、中、高校があることから、歩行者の保護が求められている。このため、恒常的な渋滞の解消や、歩行者、自転車利用者の安全な歩行空間の確保を要望されている。										
	事業説明等の経緯			(国)406号交差点から本事業区間までの間は、既に須坂市により沿線住民への事業説明が完了している。また、新設部に関しては須坂市が事業化し、一部供用もされている。このため本事業区間も早期の事業化が求められている。										
	環境・景観への配慮項目			周辺の町づくり活動や事業と連携し、植樹樹による緑化が計画されている。										
	他事業・プロジェクトとの関連			都市計画道路事業区間のうち、406号交差点から403号交差点までの間は、須坂市により事業が進められている。須坂市都市計画区域マスタープランの中環状線に位置づけられている。										
特記事項			須坂建設事務所策定の須高地域道路整備マスタープランにおいては、本事業区間整備後に、八幡町東交差点から境沢町交差点までの市道との振替を予定している。											
地域の合意形成			<input type="checkbox"/> 全員賛成	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね賛成	<input type="checkbox"/> 過半数賛成	<input type="checkbox"/> 動向不明								
部意見					須坂市中心市街地を東西に結び、既に須坂市において市道区間についてはH28年度の供用を目指し事業が着手されている。車道や歩道が狭いため、小学校へ通学する児童等が錯綜し大変危険な状況にあり、市と一体的な整備を行うことで、安全で安心な都市環境の形成を図りたい。		行政改革課意見		重要性が高く、必要性、緊急性も認められる。					